

進路だより

保護者向け①号

令和3年度
郡山第三中学校3学年
文責 太田 晃史

今年度よろしくお願ひいたします

3年に進級した生徒たちは、いよいよ「進路」について自分のこととして考える時期を迎えました。生徒の中には、上級学校についての知識もある程度あり、具体的に自分の未来をイメージしている人もいれば、「高校には行くとと思う。」くらいの漠然とした思いしかなく、まだまだ自分の進路について先が見えていない人もいることでしょう。

進路を考える上でまず重要なことは、「自分が将来どのような人間になり、どのように生きていくかを考え、将来の見通しを立てながらその希望に向かって毎日努力する」ということです。進路を決めるまでの道のりでは、その都度考えるべきことやなすべきことがたくさんあります。この1年で決めたことが人生のすべてを決定してしまうわけではありませんが、「これからの人生の第一歩の踏み出し方」をこの時期に真剣に考えることは、生徒が人間的に大きく成長することにつながります。

3年生たちが自分らしく成長できる道を見つけられるように、〈生徒—保護者—学校〉でスクラムを組んで最善の道と一緒に考えていきましょう。その一助として、「進路だより」を発行させていただきます。これをきっかけにして、ご家庭で進路について十分に話し合ってください。

全員が納得のいく進路選択ができるように、職員一同、心から応援していきます

総合学習 進路学習のガイダンスを行いました

4月9日～12日

1 進路とは …どうやって考えていけばいいの？

- ・ 進路決定とは、これからの人生の「生き方」を決めること
- ・ 保護者と一緒に何度も話し合い、しっかり考えることの大切さを話しました。

2 進路の見通しを持つ …どんな順序で進路決定するの？

- ・ 「進路希望調査」は4回提出をお願いすることになります。第1回は、一応の目安の確認でも構いません。回を重ねるごとに具体的な進路を描くことができ、第4回では最終的な希望が絞れるように、ご家庭でも時間をかけてよく話し合ってください。



3 今すぐやるべきこと

(1) 基本的な生活習慣

① 生活設計が大切

起床・就寝時間を決め、規則正しいリズムで生活しましょう。不摂生な生活を避け、バランスの良い食事を心がけましょう。やりたいことは我慢も必要。SNSやゲームなどで友達の時間を安易に奪わないような配慮も必要です。

② 学校生活を大切に

遅刻、早退、欠席をしないこと。授業をしっかり受けること。提出物などは期限を守って必ず提出すること。自分に割り当てられている活動（委員会、係清掃、部活、行事等）は、責任をもって行うことが大切です。

(2) 授業を大切に

① 計画的に

3年の勉強をすると同時に、1・2年の復習もしなければなりません。また志望校が決まったら、その学校に合わせた準備も必要になります。目標を実現するために、長期・中期・短期目標を決め、毎日のノルマを決めて学習を積み上げていくよう話しました。

② 授業を大切に

毎回の授業を大切にすることが、進路の実現につながります。何となく授業を受けるのではなく、「自分は何がわかっていて何がわからないのか」を意識しながら授業に臨みましょう。また、その日に授業で学んだことを、少しの時間でいいから復習することも大切です。授業を大切にしていた生徒は、進路先でも頑張っています。

進路とは 考えよう

- ◎ これからの長い人生をどう生きる？
近い将来だけでなく遠い将来も考える
- ◎ 何を生業とする？
自分の特性(自分の良さ・自分のやりたいこと等)をどう生かしていくのか。
- ◎ 今何をすべきか
今を精一杯努力することが よりよい将来に結びついていく

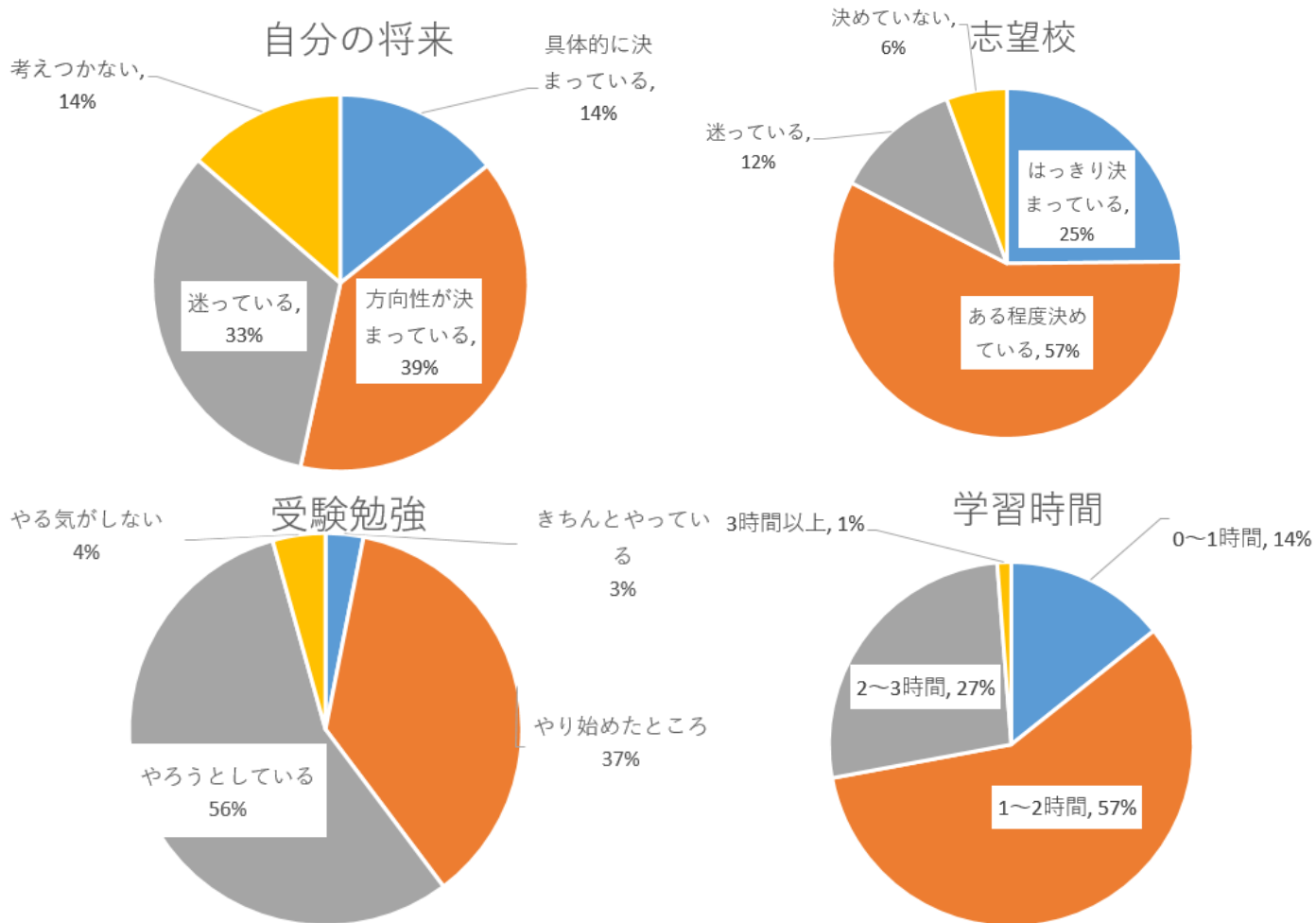
進路決定までの流れ

- ① 将来の職業の希望をもとに志望校を明確にする
「将来〇〇の職業につきたいから、〇〇高校に進学して勉強したい」
「〇〇高校の〇〇というシステムで勉強して、自分の能力を高めたい」
「〇〇高校の〇〇部で活動し、部活と勉強の両立を図りたい」
「〇〇高校なら入れそうだから」✕
「近いから」

進路決定までの流れ

- ② 志望校を保護者と相談する
- ③ 夏休みの三者相談
- ④ 一日体験入学でじっくり見る
- ⑤ 志望校を目指して学習に励む
- ⑥ 10月末の三者相談で志望校を決定する

4月初めに生徒たちに進路に関するアンケートを行いました。下のグラフは結果です。



1. 自分の将来

自分の将来を迷うのは当然です。今後、夢が変わるのもよくあることです。でも、中学3年生で現在、将来の方向性を決めるのは高校を選ぶためにも必須となります。保護者の方々より多く話し合うことも絶対必要です。

2. 志望校

志望校は、6月末までに決めることができれば、三者面談でより良い方向が見つかります。進路目標が決まれば、頑張れます。体験入学に参加する高校を決めるのも6月です。7月の三者面談までに保護者としてしっかり話しておくように話しました。

3. 受験勉強

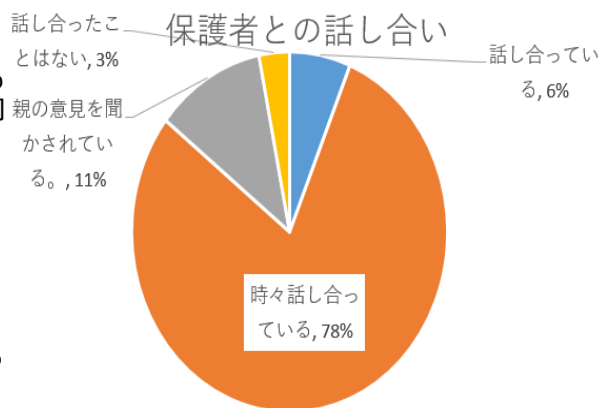
受験勉強は、進路目標が決まった人はやる気が起きます。まずは、将来の方向性に合った高校を決めることが大事と話しました。

4. 家庭学習時間

家庭学習時間は、部活のある今でも2～3時間は確保したいところ。夜、眠くなる人は朝型学習も。できるだけ早く1. 2年生の復習に着手することを話しました。

5. 保護者との話し合い

生徒たちの将来については、人生経験の深い「大人のアドバイス」は絶対必要だと話しました。特に保護者の方々の経験からくる言葉に、しっかりと耳を傾けることが大事だと話しました。



これからも「進路についての話題」・「進路にかかわるお知らせ」等々を、この進路だよりにて取り上げていきます。ぜひ生徒たちと保護者の皆さんとの話題にしていただければ幸いです。